



Infectious Diseases Weekly Report City of Kita

感染症発生動向調査／東京都北区感染症週報

2012年28週（平成24年7月9日～平成24年7月15日）

東京都北区感染症情報センター 電話 03 (3919) 3102

東京都北区では、東京都北区感染症発生動向事業実施要綱を定め、感染症法に基づく感染症の情報の収集、整理、分析及び情報の公開等を行っています。

東京都北区感染症週報では、感染症発生動向事業に基づき最新の感染症情報を公開をしています。

東京都及び厚生労働省による集計分については下記のインターネットのホームページでご覧になれます。

○東京都感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/index-j.html>

○厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数報告感染症及び定点感染症(週報告)

I 全数報告感染症(週別)

対象疾患	2011年	2012年							
	累計	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	累計
(二類感染症) 結核	138	2	1	2	0	0	4	2	47
(三類感染症) 腸管出血性大腸菌感染症	3	0	0	0	0	0	1	1	3
(三類感染症) 細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0	2
(三類感染症) 腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) A型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) レジオネラ症	1	0	0	0	0	0	0	0	1
(四類感染症) レプトスピラ症	1	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) アメーバ赤痢	1	1	1	1	1	0	0	0	1
(五類感染症) 後天性免疫不全症候群	6	0	0	0	0	0	0	0	2
(五類感染症) 梅毒	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(五類感染症) 麻しん	4	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 風しん	0	0	0	0	0	0	3	0	3

II 直近4週間の定点感染症報告数(週報告)

対象疾患	※定点医療機関数	2012年							
		25週		26週		27週		28週	
		報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点
RSウイルス感染症	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
咽頭結膜熱	7	0	0.00	0	0.00	1	0.14	1	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	10	1.43	5	0.71	4	0.57	4	0.57
感染性胃腸炎	7	33	4.71	49	7.00	23	3.29	41	5.86
水痘	7	16	2.29	9	1.29	15	2.14	8	1.14
手足口病	7	3	0.43	3	0.43	7	1.00	9	1.29
伝染性紅斑	7	0	0.00	1	0.14	1	0.14	0	0.00
突発性発しん	7	5	0.71	5	0.71	7	1.00	9	1.29
百日咳	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.14
ヘルパンギーナ	7	10	1.43	29	4.14	28	4.00	49	7.00
流行性耳下腺炎	7	3	0.43	3	0.43	3	0.43	2	0.29
川崎病(注1)	7	1	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00
不明発しん症(注1)	7	0	0.00	1	0.14	0	0.00	0	0.00
インフルエンザ(注2)	11	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎	1	1	1.00	0	0.00	1	1.00	0	0.00

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

Ⅲ 概況

■全数報告感染症

結核2件、腸管出血性大腸菌感染症1件、その他の感染症の発生の届出はなし。

■風しん

東京都での風しん患者が急増しており、7月12日に「都内における風しん患者の急増について」のプレス発表をいたしました。

北区でも、第27週に3件の届出があり（第28週は0件）、今後の流行の可能性が考えられますので、予防対策に万全を期してください。

■感染性胃腸炎

北区での発生は、第26週7.00、第27週3.29そして第28週5.86と発生が続いています。家庭、学校及び施設等での手洗い等の感染予防対策を万全を期してください。

●感染性胃腸炎の予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062005.htm>

■ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナの発生は第27週4.14から第28週7.00と増加しています。

例年夏に向けて感染が拡大する感染症で、注意が必要です。

■その他の定点報告感染症

水痘の発生が第27週2.14、第28週1.14と依然感染が続いており、今後の動向を見極める必要があります。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、流行性耳下腺炎及び突発性発しんの発生がみとめられますが、特異な発生とはなっていません。

Ⅳ 医療機関からのコメント

- （王子地区）夏かぜが流行しています。

Ⅴ 注意情報・お知らせ

■都内における風しんの流行について

本年1月より近畿地方にて患者の報告数が増加していました。都内でも7月より患者数が急増しており、注意喚起のプレス発表をしています。予防対策等に万全を期すようお願いします。

●東京都プレス発表 <http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2012/07/20m7cb00.htm>

■海外渡航中の感染症対策について

夏休み期間中は海外へ渡航される方も多い時期です。海外滞在中に感染症にかかることなく、安全で快適に旅行し、帰国することができるよう、必ず渡航先の情報を確認しておいてください。

●検疫所

<http://www.forth.go.jp/index.html>

●厚生労働省

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/travel/2012summer.html

■新型インフルエンザ対策行動計画の改正

国は9月20日の新型インフルエンザ対策閣僚会議において新たな「新型インフルエンザ対策行動計画」を決定しました。

今後、具体的なガイドライン及び東京都及び北区における対策方針が策定されます。

適時、ホームページにて公開していきます。

■麻しん

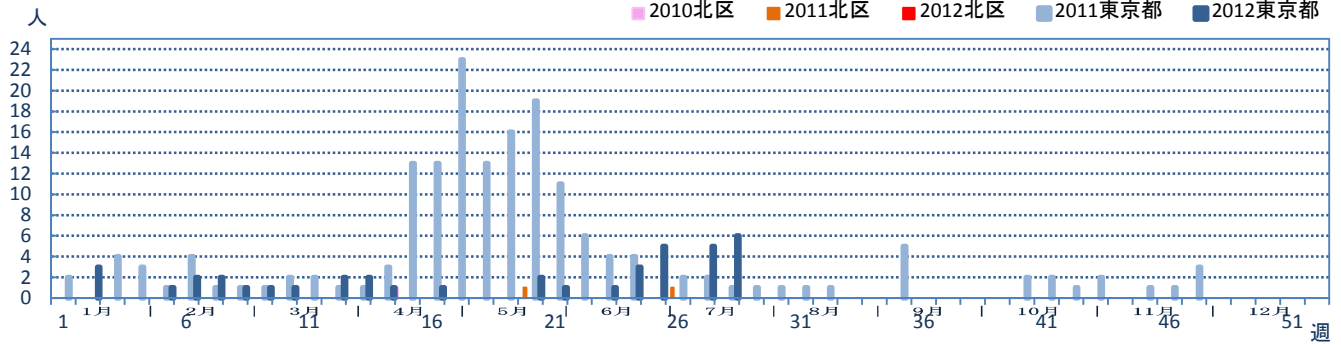
国では、麻しん排除計画を策定し、2012年までの排除達成を進めています。麻しんの定期予防接種の対象者で未接種の方は、できるだけ早くワクチン接種を受けましょう。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

●予防接種一覧 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/167/016751.htm>

VI 感染症別グラフ

VI-1 全数報告感染症

■ 麻疹

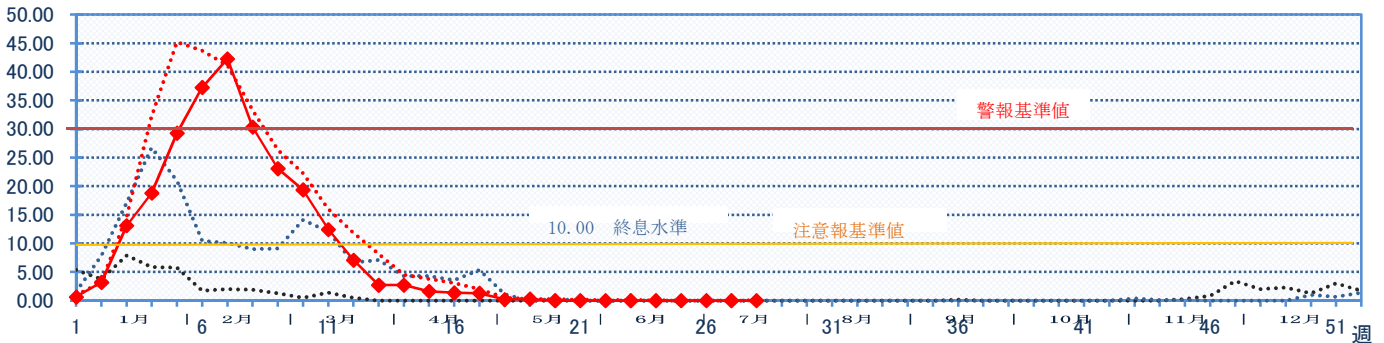


VI-2 内科定点疾患

■ インフルエンザ

定点医療機関あたり報告数

2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都

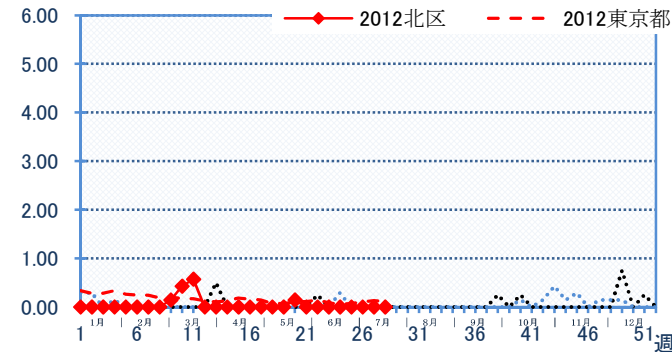


VI-3 小児科定点

■ RSウイルス感染症

定点医療機関あたり報告数

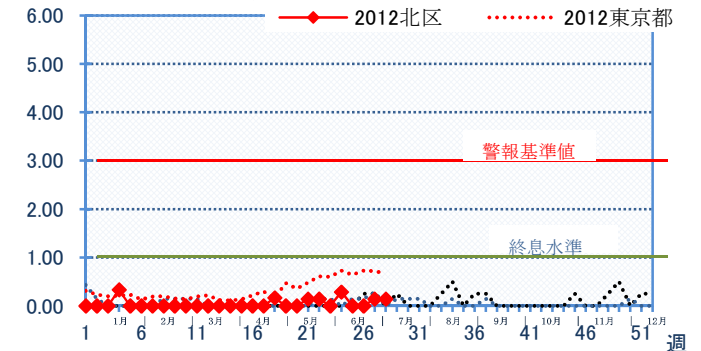
2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都



■ 咽頭結膜熱

定点医療機関あたり報告数

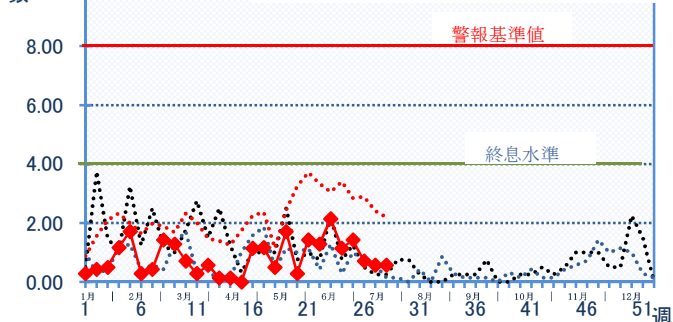
2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都



■ A群溶血性レンサ球菌

定点医療機関あたり報告数

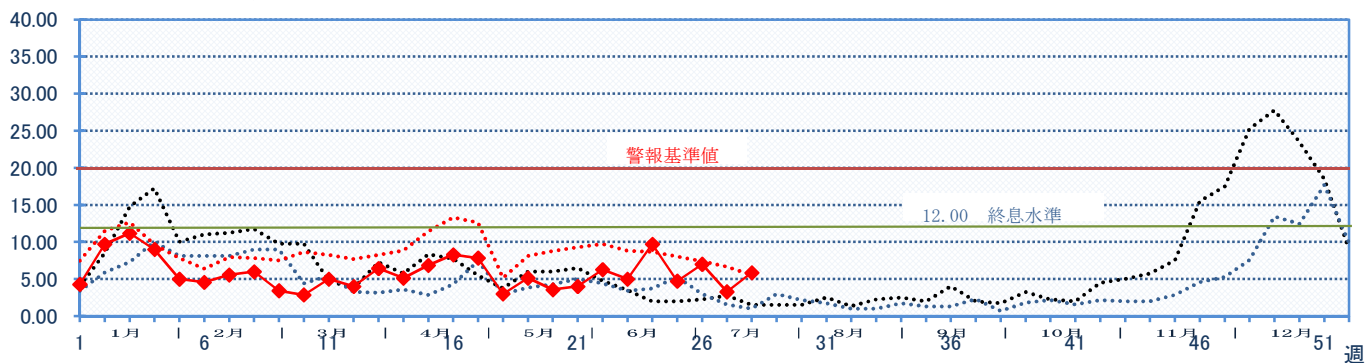
2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都



■ 感染性胃腸炎

定点医療機関あたり報告数

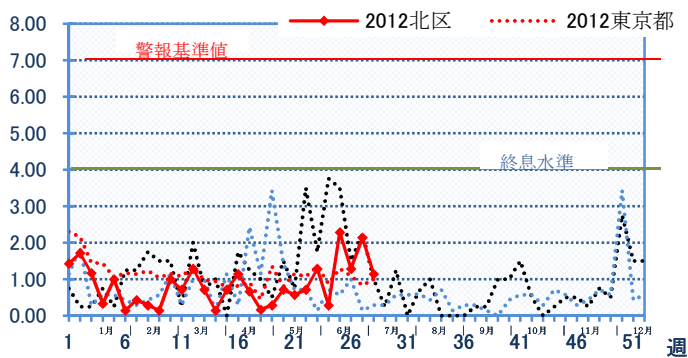
..... 北区2010 北区2011 —●— 北区2012 東京都2012



■ 水痘

定点医療機関あたり報告数

..... 2010北区 2011北区
—●— 2012北区 2012東京都



■ 手足口病

定点医療機関あたり報告数

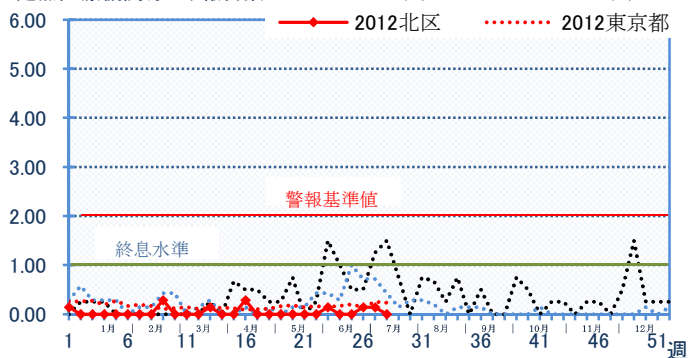
..... 2010北区 2011北区
—●— 2012北区 2012東京都



■ 伝染性紅斑

定点医療機関あたり報告数

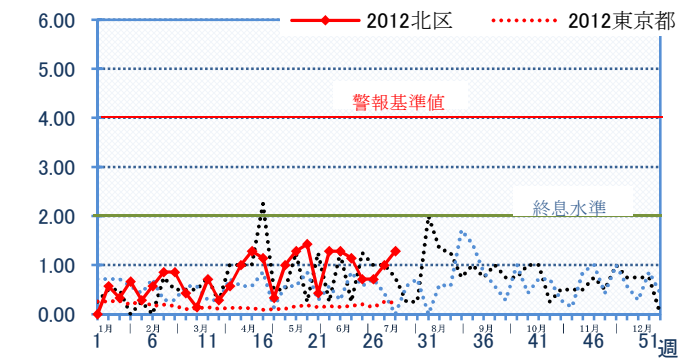
..... 2010北区 2011北区
—●— 2012北区 2012東京都



■ 突発性発しん

定点医療機関あたり報告数

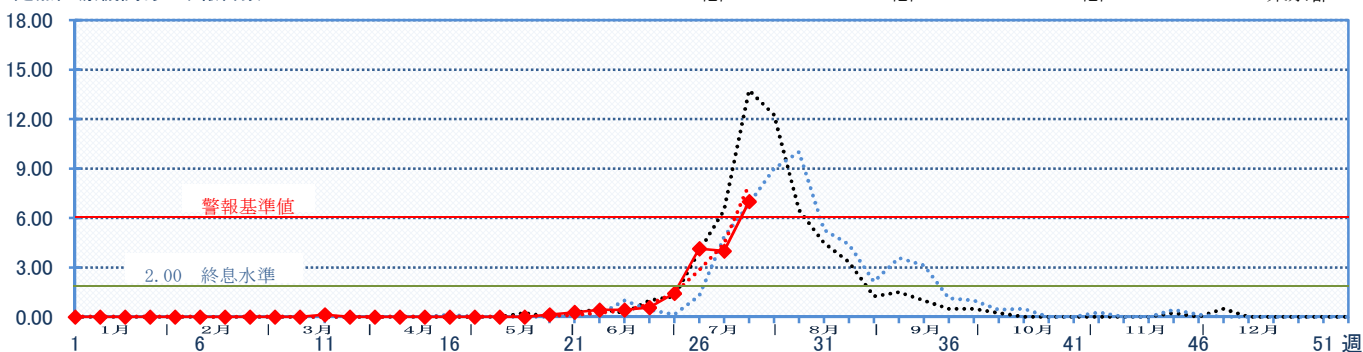
..... 2010北区 2011北区
—●— 2012北区 2012東京都



■ ヘルパンギーナ

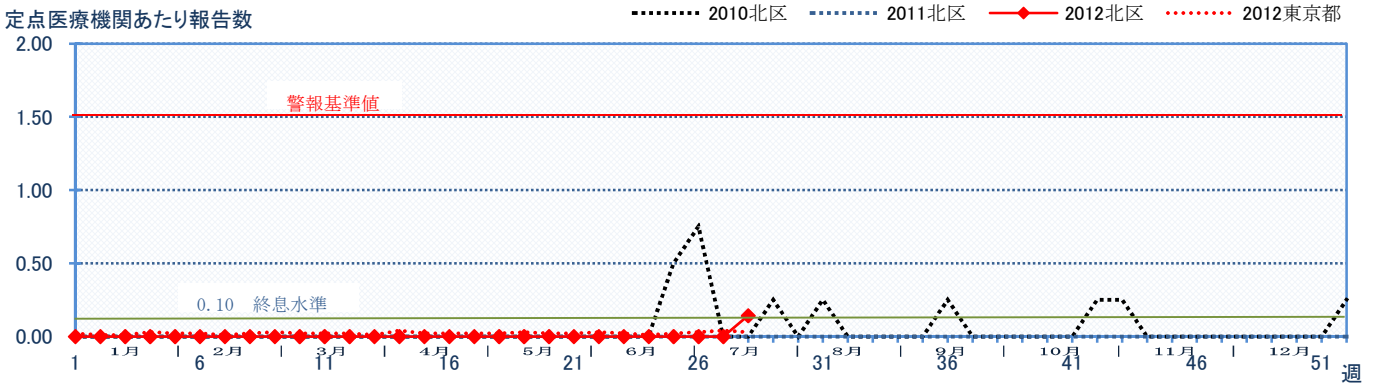
定点医療機関あたり報告数

..... 2010北区 2011北区 —●— 2012北区 2012東京都



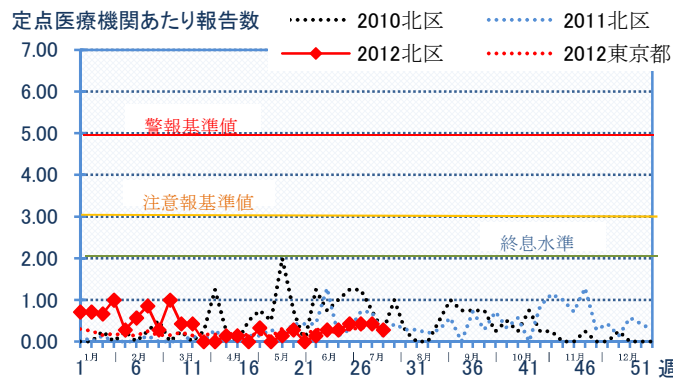
■百日咳

定点医療機関あたり報告数



■流行性耳下腺炎

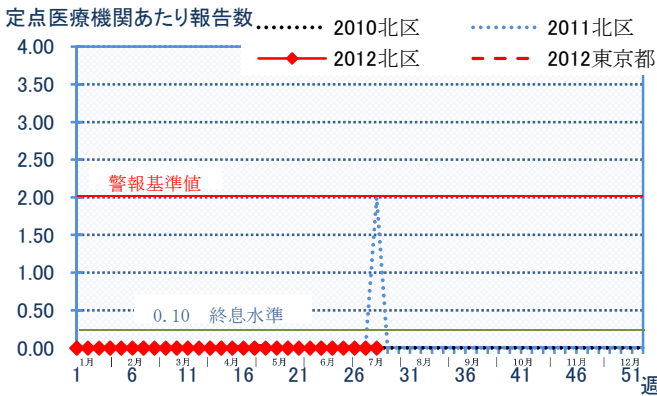
定点医療機関あたり報告数



VI-4 眼科定点

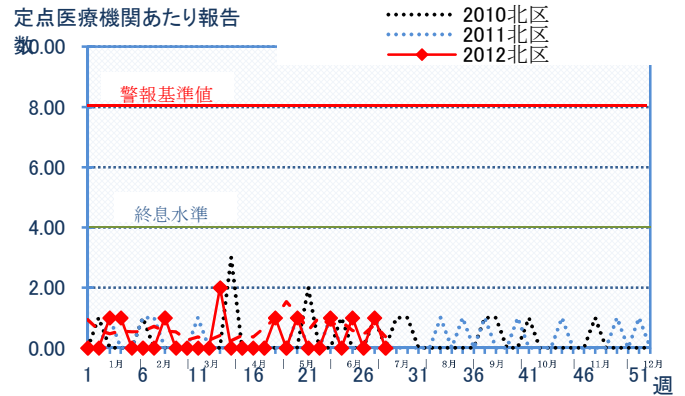
■急性出血性結膜炎

定点医療機関あたり報告数



■流行性角結膜炎

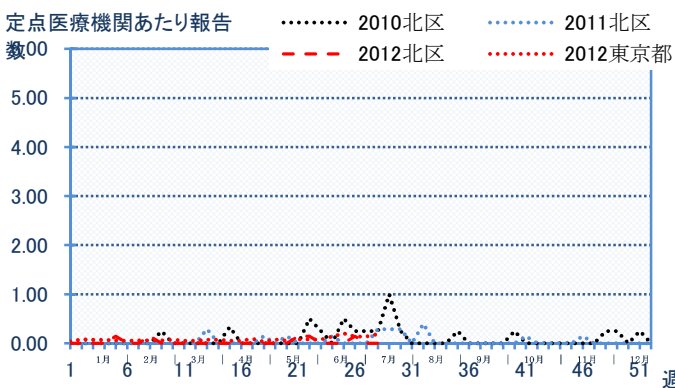
定点医療機関あたり報告数



VI-5 東京都独自指定疾患

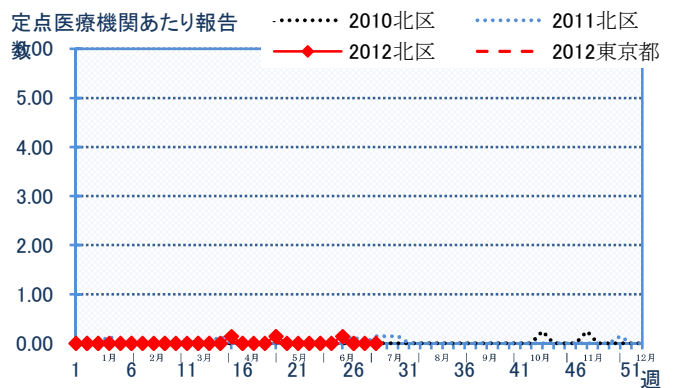
■不明発しん症

定点医療機関あたり報告数



■川崎病

定点医療機関あたり報告数



定点感染症(月報告)

定点報告感染症のうち、月報告の感染症である以下の性感染症については、該当月の結果は翌月始めに報告されるため、前月までが掲載されています。

月報告がされた段階で、適宜更新いたしますので、該当週をご参照ください。

※2012年7月分は2012年第32週にて公開予定です。

I 直近4ヶ月間の性感染症報告数

対象疾患	定点医療機関数	2012年							
		3月		4月		5月		6月	
		報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点
性器クラミジア感染症	1	1	1.00	2	2.00	0	0.00	0	0.00
性器ヘルペスウイルス感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
尖圭コンジローマ	1	3	3.00	2	0.00	1	1.00	0	0.00
淋病感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
トリコモナス症(注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
梅毒様疾患(注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注3) トリコモナス症、梅毒様疾患は東京都が独自に指定する疾患。

II 過去12カ月の性感染症報告グラフ

